

「親の学び」次世代編 実践事例紹介

～芦北町立湯浦中学校における実践～



【芦北教育事務所発】

スマホ・携帯情報安全教室における 次世代編Ⅱ「私の主張と親の主張、どちらも納得するには？」の活用

講座の様子



DVD で学んだことや講座のめあて等の確認



SNS に関するO×クイズ



事例をもとにした役割演技



話し合ったことをもとにした考えの発表

【授業の流れ】 ※オンラインを活用した全学年一斉授業

① 学級担任による SNS に関する DVD を活用した授業

トレーナーによる「親の学び」プログラム講座の実践

- ② DVD で学んだことと講座のめあて等を確認
- ③ SNS に関するO×クイズ
- ④ 生徒自身の SNS の使用状況についての振り返り
- ⑤ SNS に関するある親子の事例をもとにした役割演技及び解決策についての話し合い
- ⑥ 話し合ったことをもとにした考えの発表
- ⑦ 考えを整理し、感想の記入

⑧ 校長先生によるスマホ・携帯情報安全教室のまとめ

【 生徒の感想 】

SNS のトラブルを防ぐために、保護者と自分のどちらも納得するようなルールを話し合っただけで、必ず守るようにしていこうと思う。

家では、SNS を使うときの決まりがないので、しっかり親と話し合っただけで、今後の生活に生かしたい。

メールやラインなど、文字だけでは自分の感情が伝わらないことがあるので、誤解されないように気をつけたい。

大事なのは、個人情報を出さないこと。また、親が SNS を心配するなら子どもと親で話し合い、ルールを決める。利用時間、利用条件を決めれば、勉強も運動も睡眠もコミュニケーションも問題は発生しないと思う。

【参観者の感想】

- 子どもたちが自分事として捉え、意欲的に発表していた。
- リモートであっても自分事として考える時間を持てたことは大きな成果である。
- クイズなどをとおして楽しく学ぶことができていた。
- これを機会に継続的に啓発を行っていきたい。